

はまなかで 会いましょう



ラッコが暮らす海、四季を映す霧多布湿原、受け継がれる歴史と文化、そして人の温かさ。浜中町には、何度でも訪れたくなる“なまら、いい”魅力があふれています。



花とラッコと感動のまち

300種類の花が咲き乱れる霧多布湿原と、希少な野生のラッコを鑑賞できる霧多布岬は、浜中町の2大絶景ポイント！乗馬や湿原カヌーなど自然とふれあえるアクティビティも魅力です！

海と大地と味覚のまち

昆布、養殖ウニなどの海産物、ハーゲンダッツの原料にもなる牛乳や乳製品など、“なまら、美味い”浜中町の味覚をぜひ味わってほしい！旅行に行くのは難しい、でも食べたい…。そんな時は、「ふるさと納税」を活用して浜中町の特産品を堪能してみませんか？



ふるさと納税は
こちらから
『浜中町ホームページ』



歴史と人情とルパンのまち

アイヌ文化や開拓の歴史、人情あふれる地域の暮らし、そして漫画『ルパン三世』の原作者・モンキー・パンチ氏の出身地としてゆかりのまち。浜中町ならではの物語が、今も受け継がれています。



浜中町の特産品が与那原町にやってくる！～よなばるでも会いましょう！～

与那原大綱曳まつりに、北海道浜中町の特産品を販売する特別ブースが登場します！
与那原町商工会青年部と浜中町商工会青年部は、平成7年から30年以上にわたり姉妹交流を続けてきました。その絆から生まれた特別企画として、浜中町自慢の味覚を数量限定で販売いたします。旨みが凝縮された「シカ肉缶詰（大和煮）」や、おつまみにもぴったりな「エゾシカジャーキー」、北海道の豊かな海が育てた「釧路さおまえ昆布」「早煮きざみ昆布」「おでん昆布」など、沖縄ではなかなか手に入らない逸品が勢ぞろい！
遠く北海道の味覚を身近に楽しめる貴重な機会です。売り切れ次第終了となりますので、お早めに特別ブースへお立ち寄りください！



浜中町商工会青年部 部長 飯高 啓太



与那原町×浜中町 フレンドシップタウン1周年記念 広報誌交流企画
北と南の「結（ゆい）」が紡ぐ未来

なまら、いい町！ 浜中町

与那原町の皆さん、こんにちは。
北海道浜中町は、北海道の東に位置し、太平洋と湿原に抱かれた人口約5,200人の自然豊かな町です。漁業と酪農業が育む味覚や、ラッコが暮らす海など、ここでしか出会えない魅力に溢れています。
両町が「フレンドシップタウン協定」を締結して1年。約2,400km離れたお互いの町をさらに知るために、協定締結1周年を記念した広報誌交流企画として浜中町の魅力をお届けいたします。
北海道には、「とても」や「最高」を表す「なまら」という言葉があります。今回の企画を通して、「なまら、いい町！浜中町」をより身近に感じていただければ幸いです。



与那原町 × 浜中町

～30年の絆から、新たな連携へ～

両町のつながりは、平成7年に始まった商工会青年部同士の交流が原点です。以来、30年にわたり青年部の人材育成や特産品販売、子どもたちが互いの町を訪れる「少年少女交流体験事業」などを通して、お互いの絆を育んできました。
この歩みを礎に、昨年7月、ついに自治体間での協定が実現しました。北の大地と南の島、それぞれの特色や強みを生かしなが、経済、文化、教育など幅広い分野で交流と協力を深め、持続可能な地域づくりにつなげていきましょう。



平成17年（浜中町）
交流10周年記念事業



平成27年（与那原町）
交流20周年記念事業



令和7年7月（与那原町）
フレンドシップタウン
協定締結式



令和7年12月（浜中町）
フレンドシップタウン
協定書交換式



浜中町長 さいとう 清隆

与那原町の皆さん、こんにちは。
令和7年7月に、両町がフレンドシップタウン協定を締結して1年が経ちました。2,400kmという距離を超えて、心がつながる喜びを実感しています。
これからも、海を越えて結ばれたこの絆を大切に、互いに学び合い、支え合い、豊かな未来を共に歩んでいきましょう。ぜひ、浜中町へお越しください。心よりお待ちしております。

浜中町のプロフィール
(令和8年5月末現在)
■人口 5,159人
■世帯数 2,614世帯
■総面積 423.63km²
■アクセス情報
釧路空港から車で約2時間。JR釧路駅から花咲線で約90分。